

気候情報

2023年9月の日本の天候

- 気温は、全国的にかなり高く、東・西日本では記録的に高かった
- 降水量は、西日本太平洋側ではかなり少なかった
- 日照時間は、東・西日本太平洋側と沖縄・奄美で多かった

9月の天気概況

平年に比べ偏西風が北に偏って流れ、太平洋高気圧が日本の東からはるか東にかけて強かったため、月を通して全国的に暖かい空気に覆われやすく、中旬を中心に南から暖かい空気が流れ込みやすかった。また、近海の海面水温が記録的に高かった。これらの影響で、月平均気温は全国的にかなり高かった。

北日本は、上旬には台風第13号から変わった熱帯低気圧や湿った空気の影響を受け、北日本太平洋側では記録的な大雨となった所もあった。

東・西日本では、太平洋側を中心に前線や低気圧の影響を受けにくかった。このため、月降水量は東日本太平洋側で少なく、西日本太平洋側ではかなり少なかった。

沖縄・奄美では、上旬には台風第11号や湿った空気の影響を受けたが、中旬を中心に太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多かった。

上旬：北・東・西日本では、太平洋高気圧に覆われて晴れた日もあったが、熱帯低気圧や台風、前線の影響で曇りや雨の日もあった。特に台風第13号の影響で記録的な大雨や線状降水帯が発生した所もあった。沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多かった。

旬平均気温は、北・東日本でかなり高く、西日本と沖縄・奄美で高かった。

旬降水量は、北日本太平洋側でかなり多く、東日本太平洋側と沖縄・奄美で多かった。北・東・西日本日本海側と西日本太平洋側では平年並だった。

旬間日照時間は、全国で平年並だった。

中旬：北日本では、気圧の谷や前線、湿った空気の影響を受けやすかった。東・西日本では、太平洋側を中心に高気圧に覆われて晴れた日が多く、東・西日本太平洋側で旬降水量が少なかったが、前線や湿った空気の影響を受けやすかった西日本日本海側の旬降水量は多かった。沖縄・奄美では、高気圧に覆われ晴れた日が多かった。

旬平均気温は、北・東・西日本でかなり高く、沖縄・奄美で高かった。

旬降水量は、北日本日本海側でかなり多く、西日本日本海側で多かった。一方、東・西日本太平洋側で少なかった。北日本太平洋側、東日本日本海側、沖縄・奄美では平年並だった。

旬間日照時間は、沖縄・奄美でかなり多く、東・西日本太平洋側で多かった。北日本日本海側で少なかった。北日本太平洋側と東・西日本日本海側では平年並だった。

下旬：北日本と東・西日本日本海側では、旬の後半は低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。

東・西日本太平洋側では、旬の前半は秋雨前線の影響を受けて曇りの日が多く大雨となった所もあった。沖縄・奄美では、旬を通して停滞した上層の気圧の尾根の影響で晴れた日が多かった。

旬平均気温は、全国的にかなり高かった。

旬降水量は、北日本太平洋側で多かった。一方、西日本太平洋側でかなり少なく、東日本太平洋側と西日本日本海側で少なかった。北・東日本日本海側と沖縄・奄美では平年並だった。

旬間日照時間は、東・西日本太平洋側と沖縄・奄美で多かった。一方、東日本日本海側で少なかった。

北・西日本日本海側と北日本太平洋側では平年並だった。

9月の気候統計

月平均気温：全国的にかなり高かった。

月降水量：北日本日本海側と北日本太平洋側で多かった。一方、西日本太平洋側でかなり少なく、東日本太平洋側と沖縄・奄美では少なかった。東・西日本日本海側では平年並だった。

月間日照時間：東・西日本太平洋側と沖縄・奄美で多かった。北・東・西日本日本海側、北日本太平洋側では平年並だった。

(気象庁大気海洋部観測整備計画課)

—— 9月の記録(1位更新のみ、タイ記録含む) ——

- ・月平均気温の高い方から(℃)
稚内(北海道) 20.0など111地点
- ・月降水量の少ない方から(mm)
松山(愛媛県) 7.5など3地点
- ・月間日照時間の多い方から(h)
久米島(沖縄県) 253.6

2023年9月の平年差(比)図

